

株式会社タムラ製作所

2007年3月期 決算概要 補足説明資料

2007年 5月10日



1. 2007年3月期決算概要
2. 中期経営計画（2007年度～2009年度）
3. 2008年3月期通期業績予想

1. 2007年3月期決算概要

増収・増益

07/03 期中平均実績為替レート: \$1= 116 円 96銭

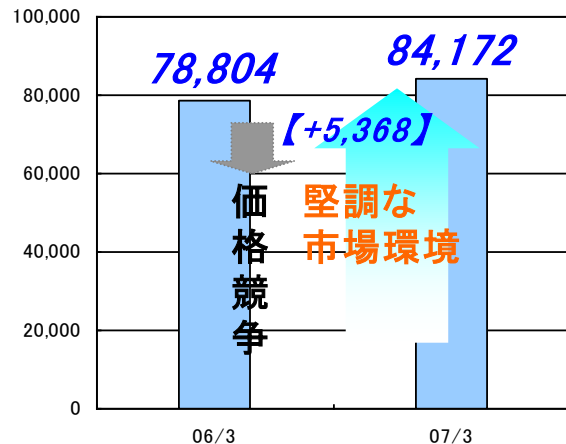
07/03 期中平均社内為替レート: \$1= 116 円 40銭

【百万円】

	06/3	07/3	対前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	78,804	84,172	5,368	6.8%
営業利益	3,471	4,224	753	21.7%
営業外損益	379	△ 328	△ 707	
経常利益	3,850	3,896	47	1.2%
特別損益	△ 1,265	△ 1,079	186	
税引前利益	2,584	2,817	235	9.0%
当期純利益	773	1,557	783	101.4%

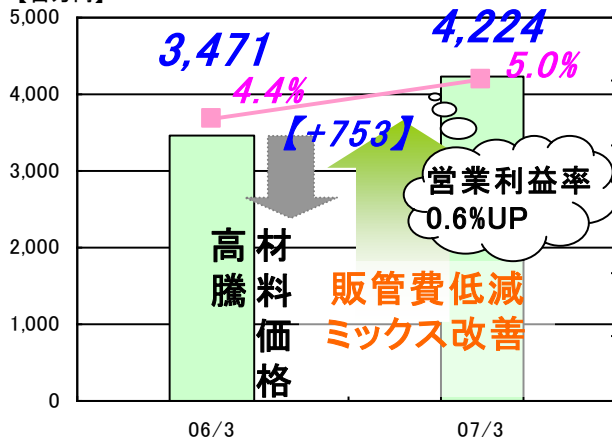
売上高

【百万円】



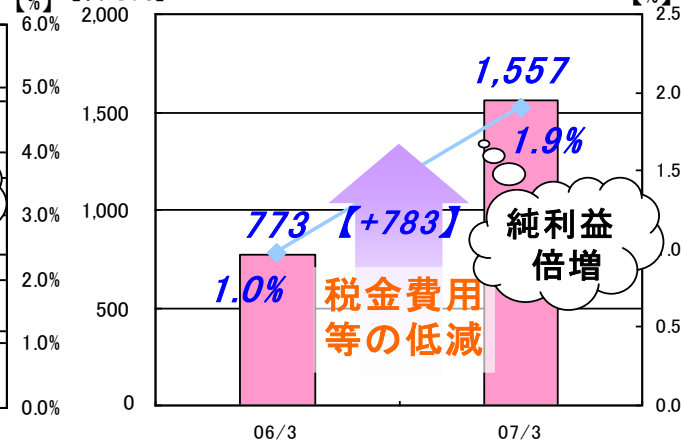
営業利益・利益率

【百万円】



当期純利益・ROA

【%】 【百万円】

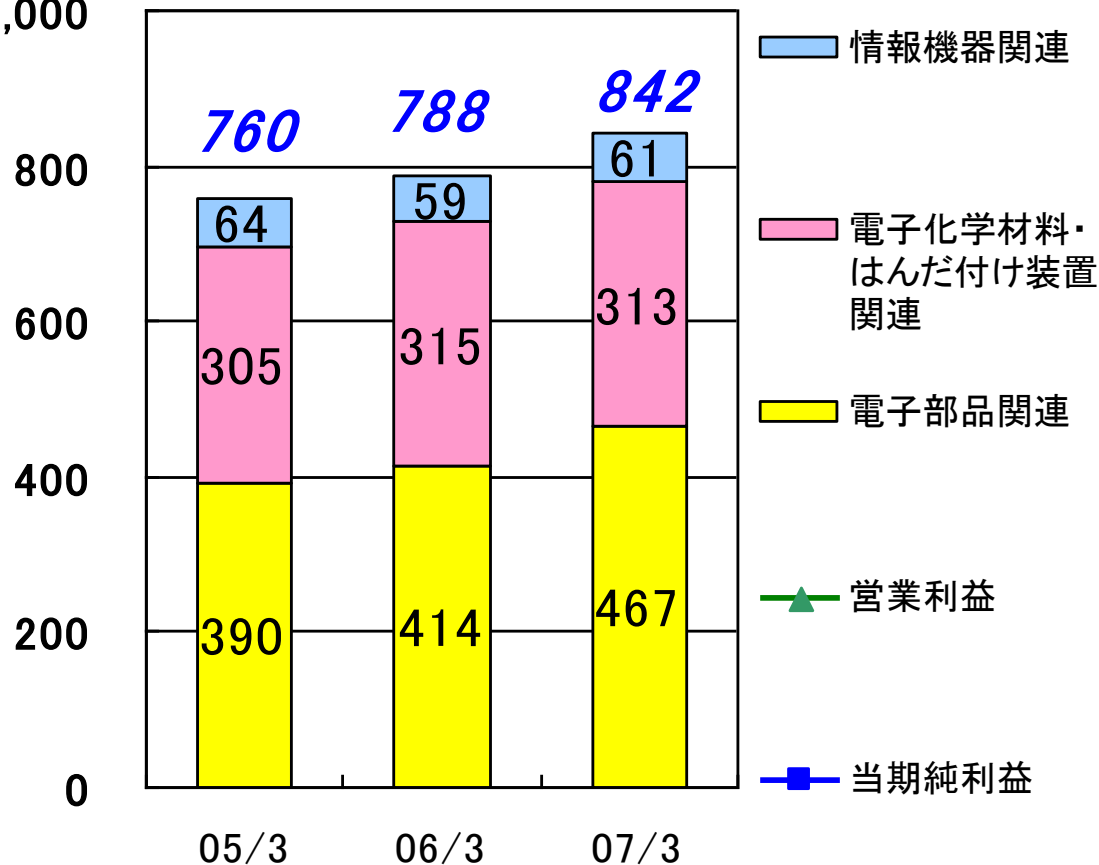


電子部品事業・情報機器事業:プロダクトミックスなどの改善も進み、
利益を大幅に伸長

電子化学材料・はんだ付け装置事業:厳しい市場環境等もあり横ばい

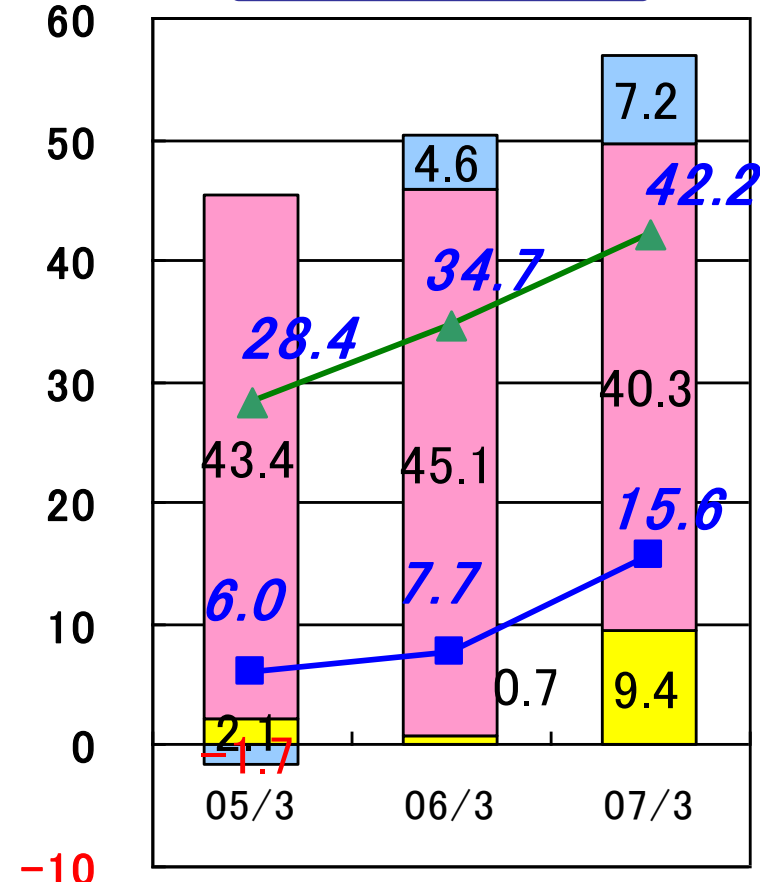
【億円】
1,000

売上高

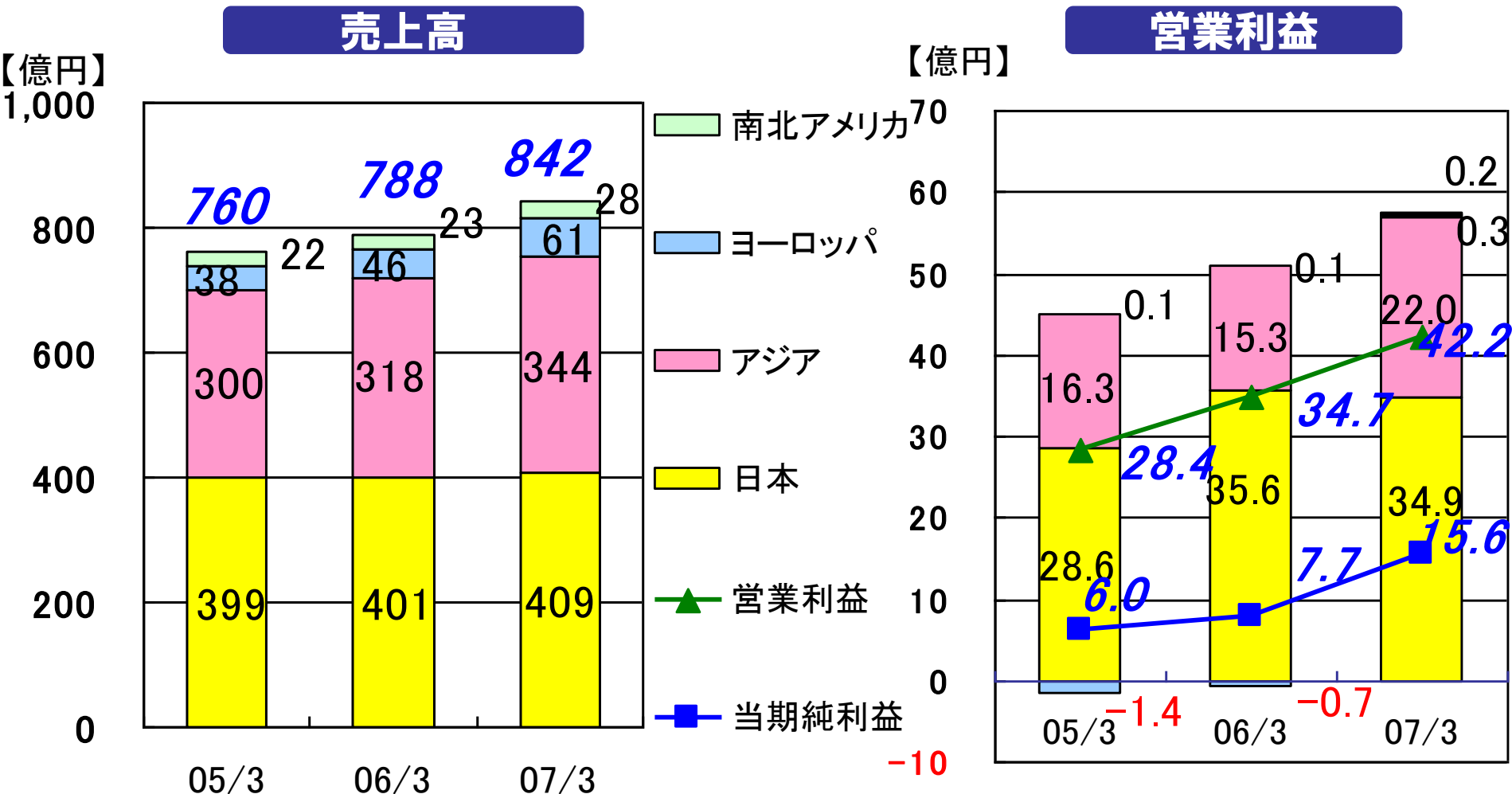


【億円】

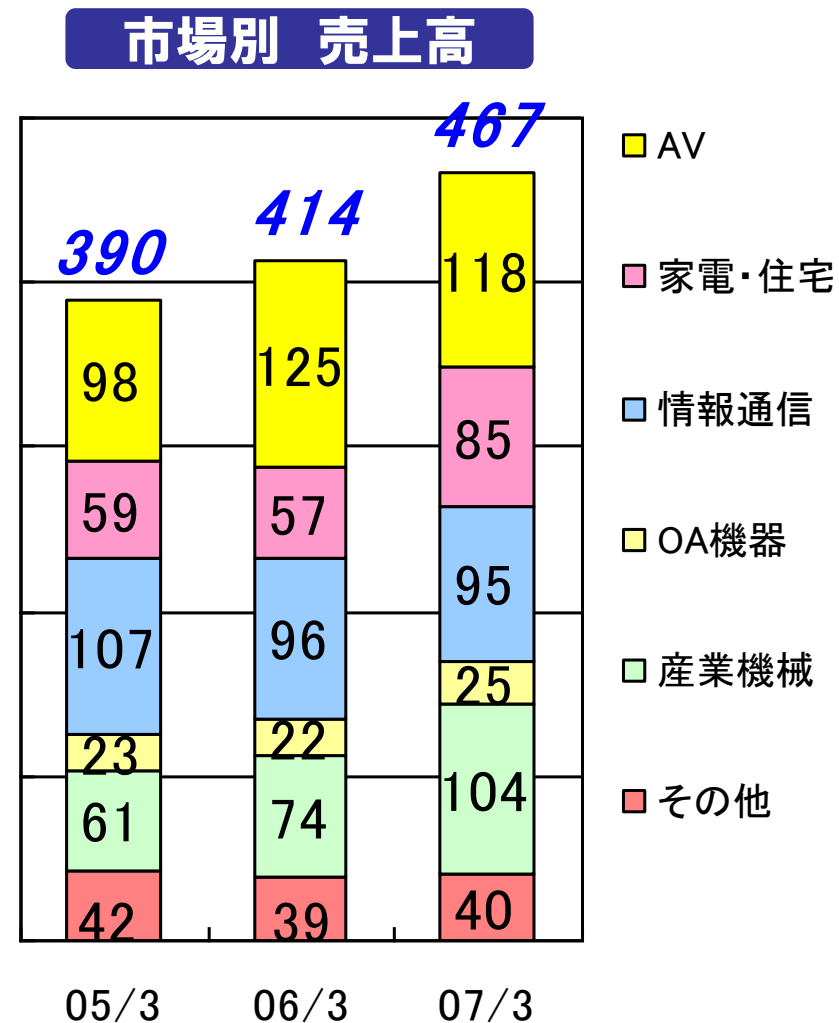
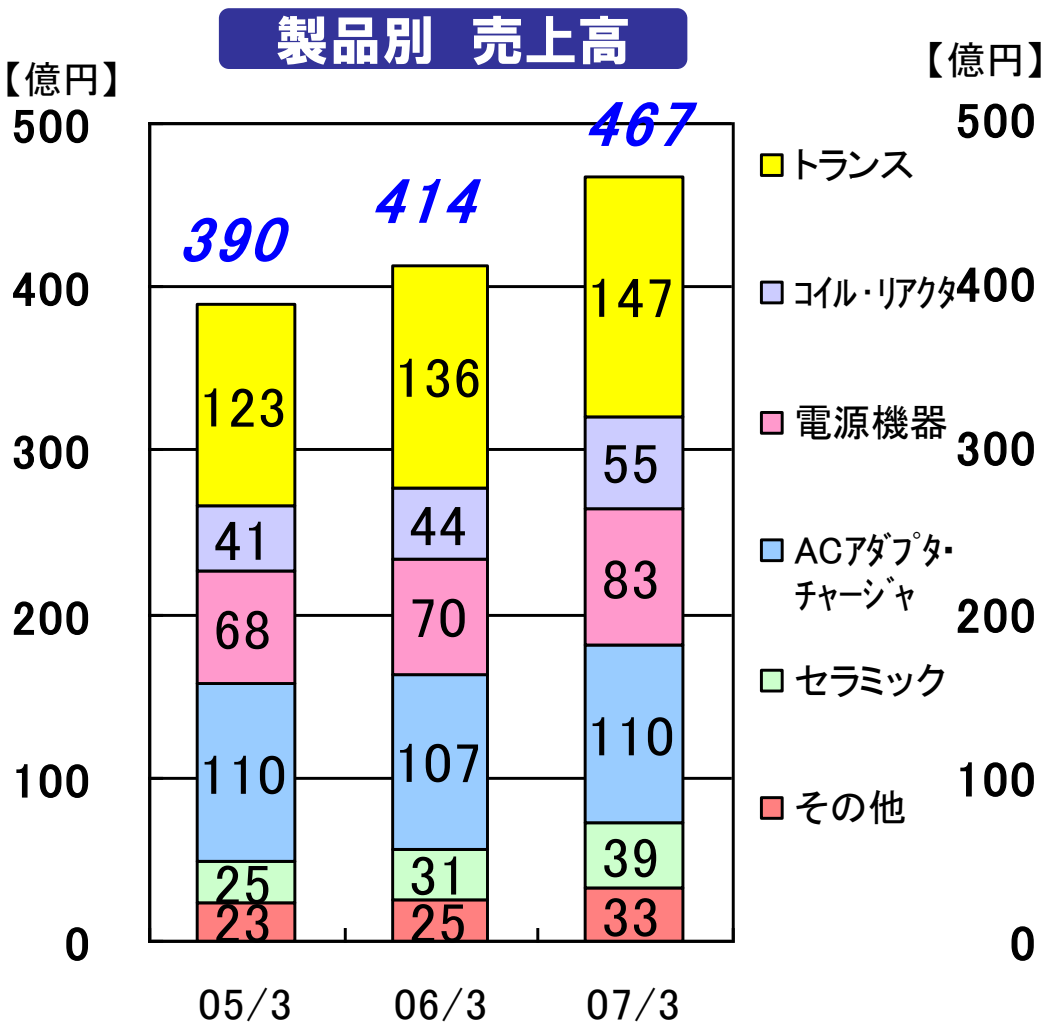
営業利益



アジアは中国を中心に売上・利益とも大幅増
日本は堅調に推移、ヨーロッパも業務改革が進み黒字へ転換



製品別：トランス、コイル、電源、圧電セラミック等、全般的に好調
市場別：家庭用電動工具や産業機器向け部品が大幅に伸長



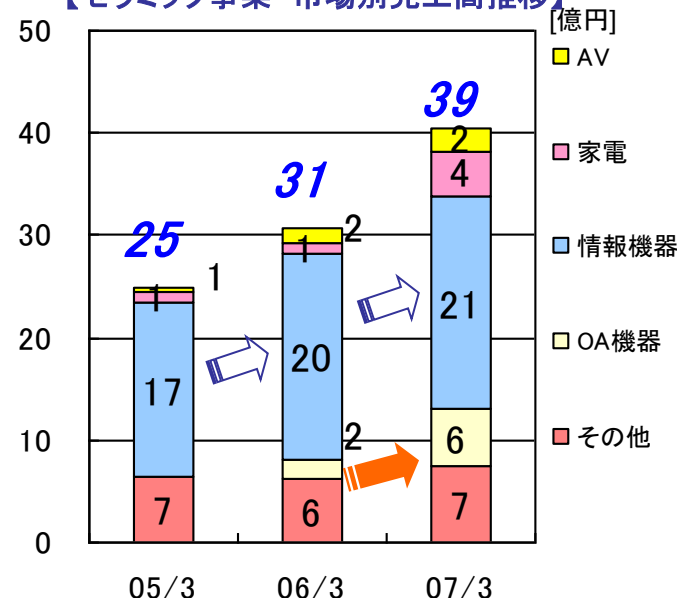
◆戦略事業であるセラミック事業において 市場拡大・拡販が確実に進展

- ①ノートPC向け圧電インバータ
ACアダプタとのセット販売で販促強化
- ②プリンタ向け高圧用圧電トランス
新規市場への投入も堅調に進み好調
更なる拡販へ向け増産体制へ

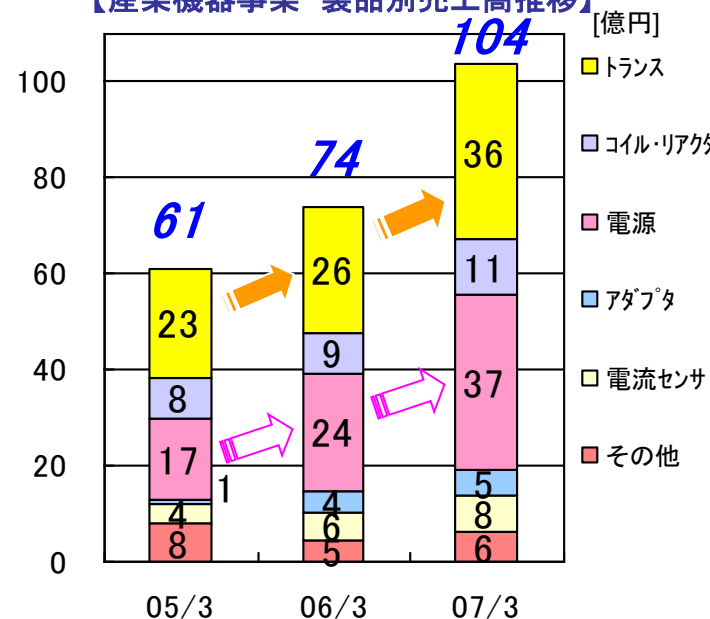
◆産機向け電子部品が海外展開も進み、 大幅に伸長

- ①米国でのM&A効果もあり、電源は大幅伸長
- ②NC・工作機械を中心とした電源・トランス関連
が好調に推移
- ③電流センサ
日本・アジアのインバータ市場・モーター制御
市場向けが堅調に拡大

【セラミック事業 市場別売上高推移】



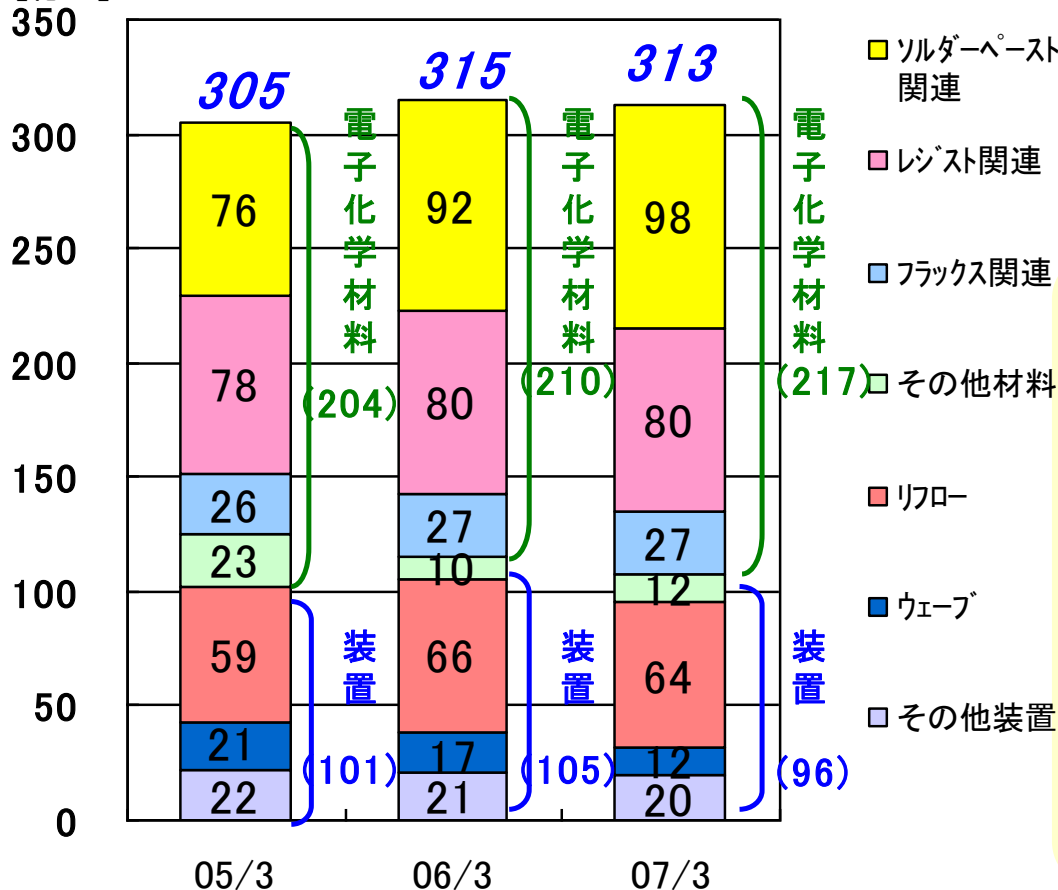
【産業機器事業 製品別売上高推移】



電子化学材料は引き続きソルダーペーストを中心に堅調、
はんだ付け装置事業は高水準維持も市場環境の鈍化もあり、やや低調

製品別 売上高

【億円】



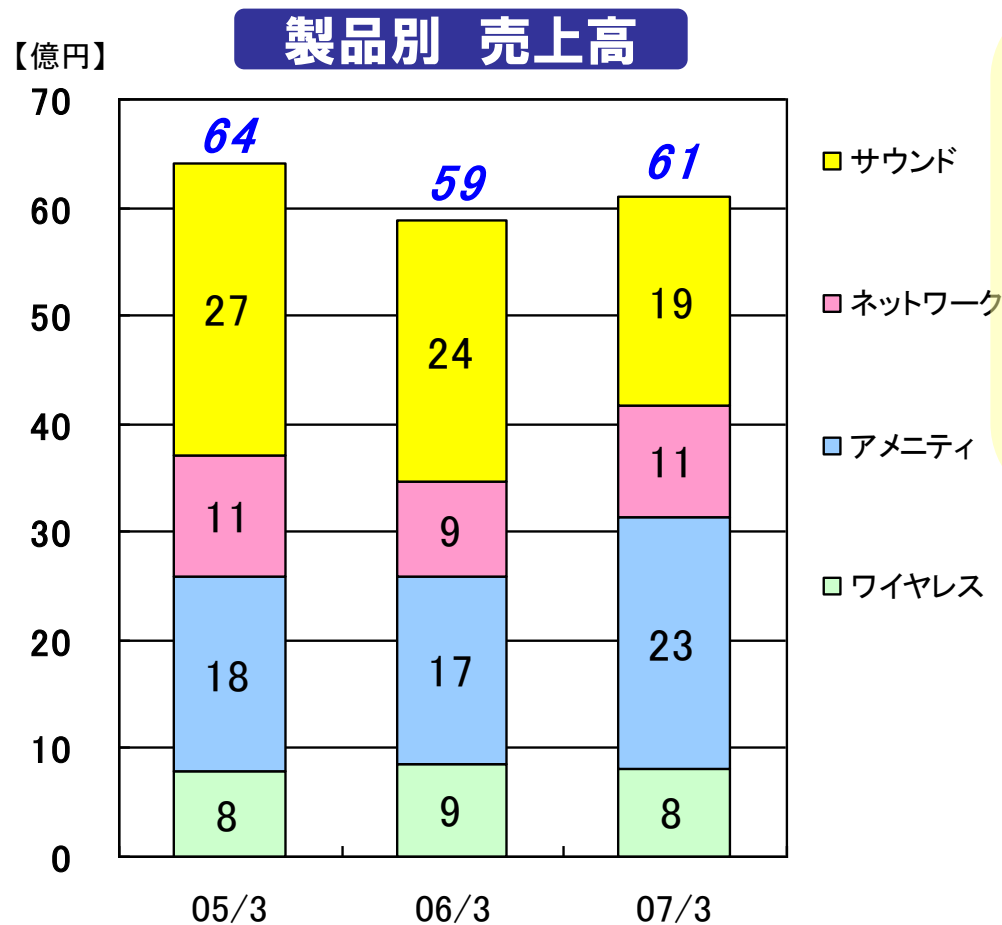
◆電子化学材料

- ・ソルダーペーストは引き続き堅調
- ①半導体向けは引き続き好調
- ②鉛フリーソルダーペーストの拡販推進

◆はんだ付装置事業

- ・欧州のRoHS指令も始まり、市場環境はやや鈍化するもリフロー装置関連は、グローバル展開へ向け事業強化を推進
- ①タムラ古河マシナリーの設立
ー販売体制の強化、リフロー装置増強ー
- ②今春、古河奇宏電子(蘇州)有限公司のリフロー事業を買収し、新会社「株式会社田村自動化系統(蘇州)有限公司」(TFZ)を設立
ー海外での生産体制強化ー

アメニティ製品(セキュリティ機器関連)が大幅伸長、ネットワーク機器も
通信事業者向けインフラ装置の更新需要もあり、堅調



◆福祉市場へ新商品投入

- ・株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ殿との共同開発によりFOMA対応「かんたんテレビ電話機」を今春より販売開始
- ・ネットワーク市場における情報端末として新展開を目指す



「かんたんテレビ電話機」

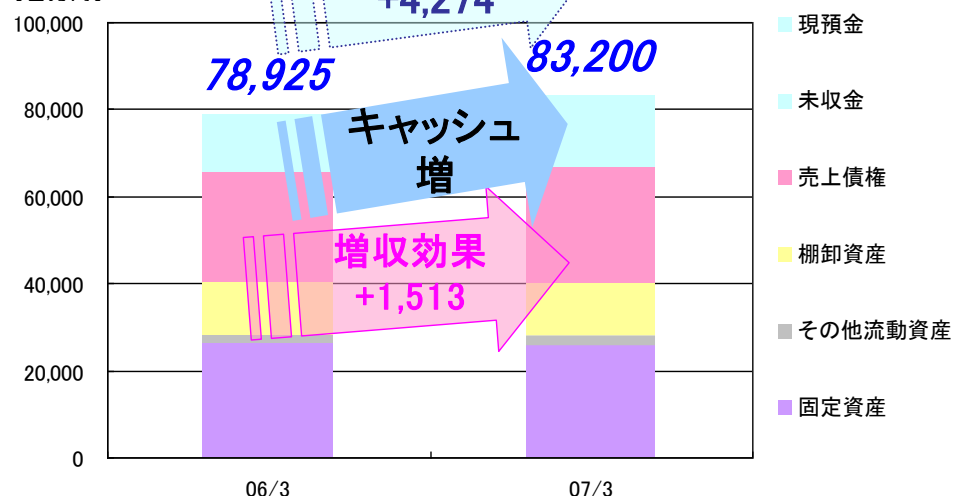
財務体質強化 - 戦略事業資金確保 -

	06/3	07/3	対前年 増減
流動資産	52,390	57,470	5,080
（現預金）	12,233	13,474	1,240
（未収入金）	1,067	2,837	1,769
（売上債権）	25,264	26,778	1,513
（棚卸資産）	12,338	12,211	△ 127
（その他流動資産）	1,484	2,168	683
固定資産	26,535	25,729	△ 805
（有形固定資産）	17,074	17,483	408
（無形固定資産）	1,188	1,470	281
（投資、その他）	8,272	6,776	△ 1,496
資産合計	78,925	83,200	4,274
流動負債	30,418	25,757	△ 4,660
（仕入債務）	12,875	15,085	2,210
固定負債	8,239	16,302	8,062
（有利子負債）	17,705	18,325	619
負債計	38,657	42,060	3,402
純資産合計 *	40,267	41,140	872
負債・純資産合計	78,925	83,200	4,274

* 06/3期は組替えしております

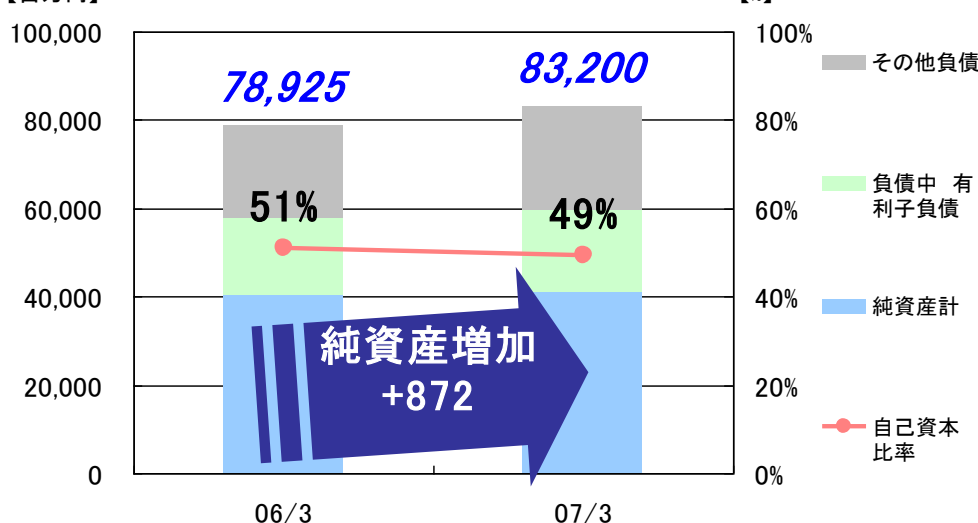
資産

【百万円】



負債・純資産

【百万円】



キャッシュの増加 - 事業拡大につき積極投資へ -

【百万円】

	05/3	06/3	07/3
営業活動による キャッシュフロー	429	5,858	3,806
投資活動による キャッシュフロー	△ 1,740	△ 1,541	△ 2,577
フリーキャッシュフロー	△ 1,311	4,317	1,229
財務活動による キャッシュフロー	△ 1,193	△ 1,883	△ 140
キャッシュの増減	△ 2,476	2,645	1,332
キャッシュの残高	9,306	12,012	13,347

【百万円】 キャッシュ残高の推移



2. 中期経営計画(2007年度～2009年度)

Only One

×

T

≡

T's POWER!

トータルパワーによる新たなエネルギーの創出

トータルパワーによる新たなエネルギーの創出

対基準年度 **利益倍増！**

T's POWER!

財務の視点

利益追求による
企業価値向上

ターゲット分野の
売上拡大

お客様に満足して
いただける
商品の創造

顧客の視点

企画力・専門力・総合力
による顧客価値の向上

お客様に信頼して
いただける
サービスの提供

遵法精神に則った
業務プロセスの構築・強化

CSR・内部統制・コンプライアンス

業務プロセスの視点

ムリ・ムラ・ムダ
のない業務推進

業務効率アップ

事業推進体制の
整理と強化

次世代を担う
人材の強化育成

人材の視点

現場力の強化と
職場の活性化

利益流出の最小化

利益率最大化

マネジメント力の強化

グループ経営強化と
成長拡大事業・安定
収益事業・戦略事業の
3本の経営機軸による
利益シナリオの実現

圧電セラミックスのオンリーワン技術 材料・装置における環境対応製品・技術 きめ細やかなカスタム対応	ターゲット分野への集中投資 更なる先を見据えた開発・研究 新技術・新商品を事業として形にする力
ワールドワイドに広がる拠点 80余年の歴史をバックにした業界知名度 顧客は世界のリーディングカンパニー 材料+装置のコラボレーション 重点分野における高いシェア	事業によりレベル差の大きい利益創出力 利益意識の更なる浸透 日系以外・欧米市場への展開が弱い 社内における複雑なモノの流れ 納期・品質の徹底した管理
世界を結ぶERPシステム 世界に広がる生産拠点	製販一体の戦略的プロダクションコントロール ローカルリーダー人材の不足
デジタル化・ユビキタス時代の本格到来 ・半導体関連市場の拡大 ・自動車の電子化による市場拡大 ・新たな複合機能・高付加価値製品の広がり (例: ネットテレビ・複合プリンタ) 環境関連製品の更なるニーズの高まり ・クリーン(鉛フリー・VOCフリーなど) ・省エネ(電源・LED関連商品など) 市場のグローバル化 ・拡大する中国市場 セキュリティ・医療・福祉分野のニーズの高まり	敵はグローバルプレーヤー ・デジタル家電市場の競争激化による価格下落 ・鉛フリー関連分野における競争激化 ・海外ローカルメーカーの台頭 ・ダイナミックな業界再編(M&Aなど)により 顧客や競合との関係が変化する可能性 ・よりシビアな知的財産・契約管理が必要 不安定な原材料価格 工法・技術の変化による既存市場の縮小可能性 環境対応していない製品は売れなくなる 企業の社会的責任に対して注がれる厳しい目

数値目標

対基準年度 利益倍増！

2009年度

営業利益率 8%以上！

営業利益 85億円以上！

ROA 4.5%以上 ROE 9%以上

チャレンジ項目

- 将来的に大きな成果が見込めるが、中期計画の期間内では結果を出すことが難しい取り組み
- 確率は必ずしも高くはないが、成功すれば多大な売上・利益が見込めるチャレンジングな取り組み

電子部品事業

車載用電子部品、LED事業

**圧電セラミック（薄型TV・プリンタ等
新しい市場への拡大展開）**

電子化学材料 はんだ付装置事業

半導体接合材料・装置

**パッケージ用レジスト
層間絶縁材
鉛フリー半導体 bumps 形成装置**

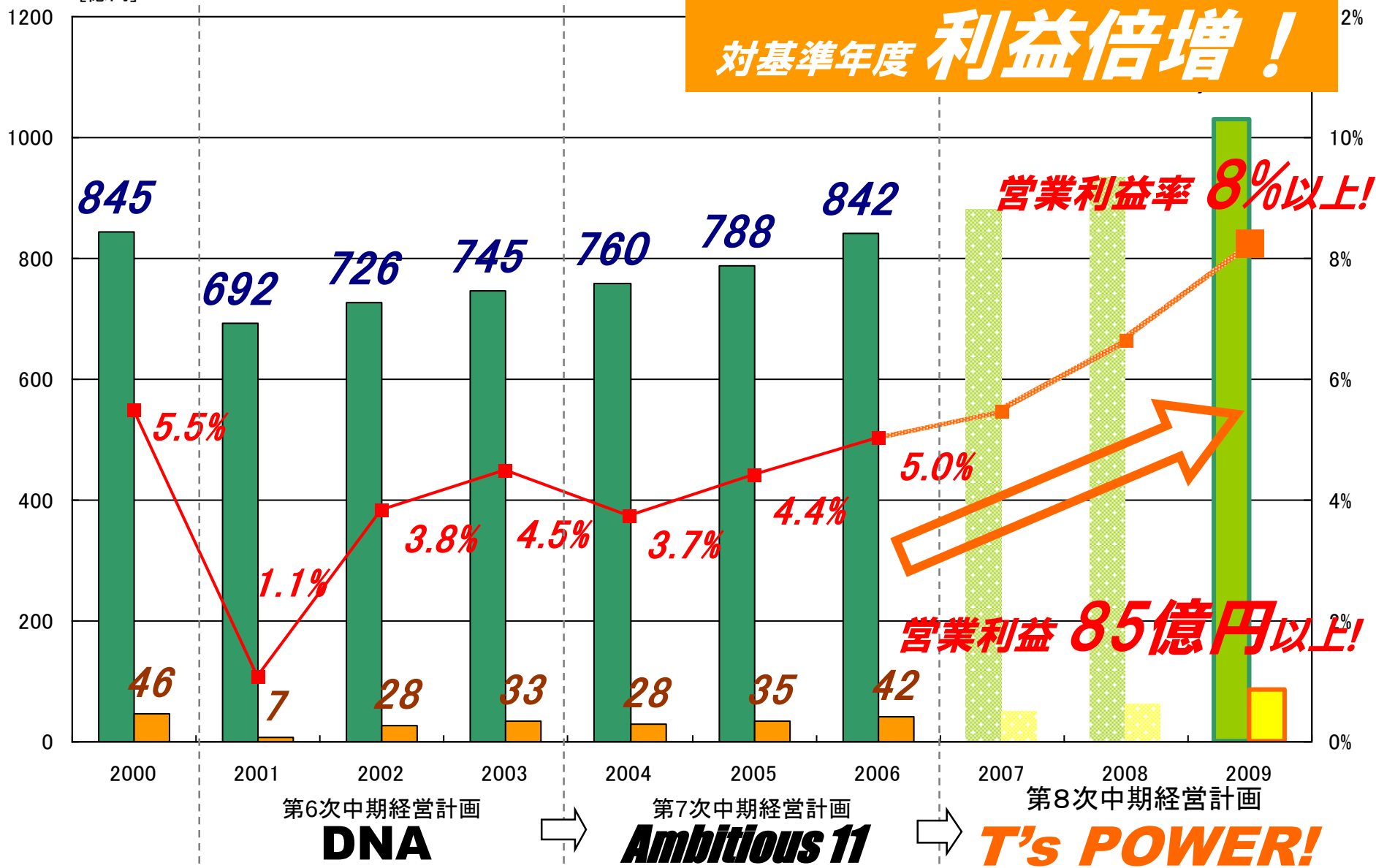
情報機器事業

音声機器の海外拡販

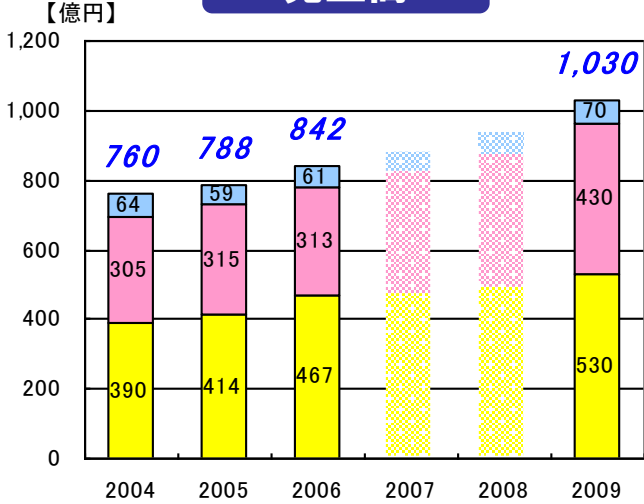
**数値目標とは別に
金額で成果を表すことが
難しい項目にも積極的に
チャレンジしていきます**

■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 営業利益率

[億円]



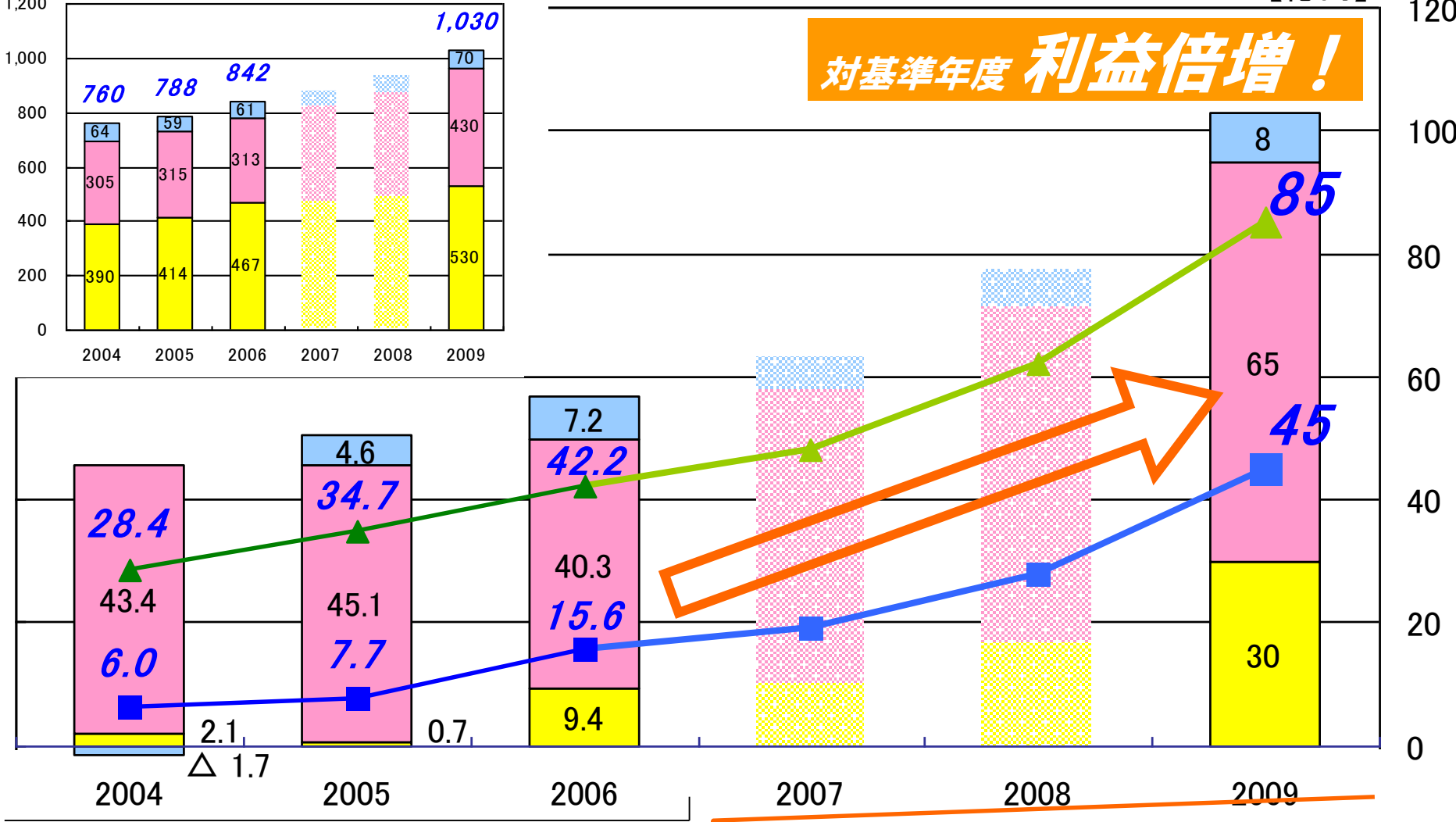
売上高



営業利益・当期純利益

【億円】

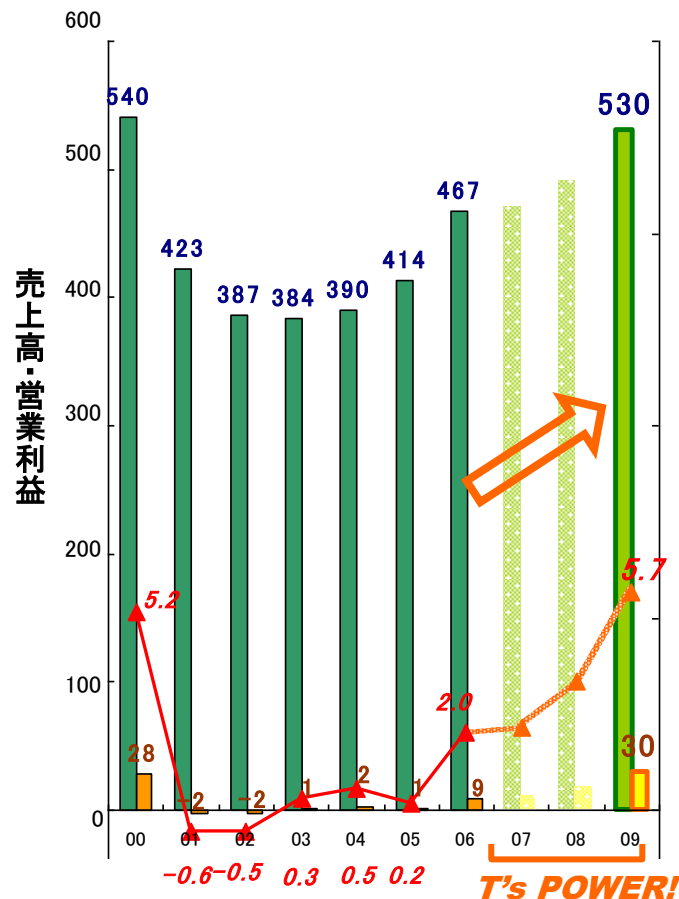
対基準年度 **利益倍増！**



実績

第8次中期経営計画 **T's POWER!**

電子部品事業

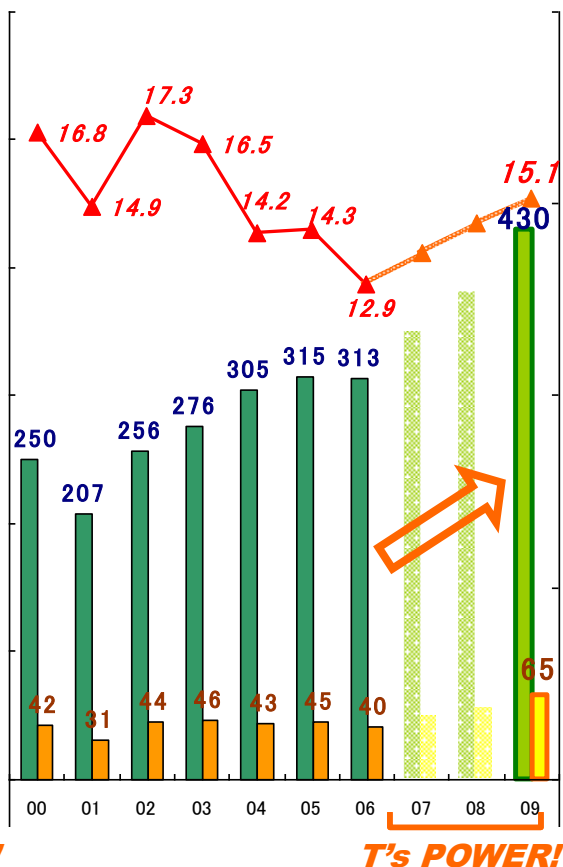


安定収益事業

戦略事業

圧電セラミック

電子化学材料 はんだ付装置事業

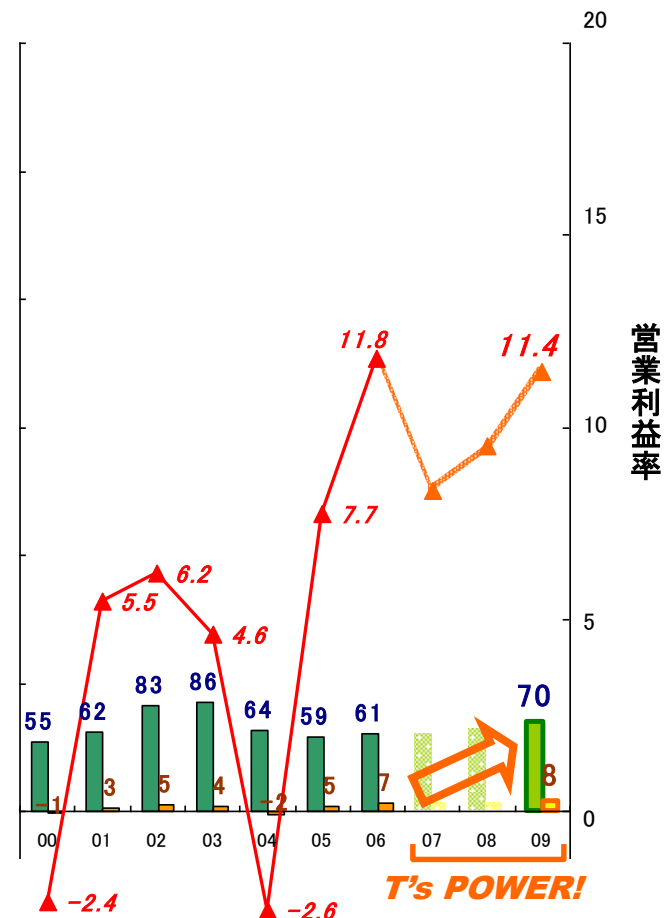


成長拡大事業

戦略事業

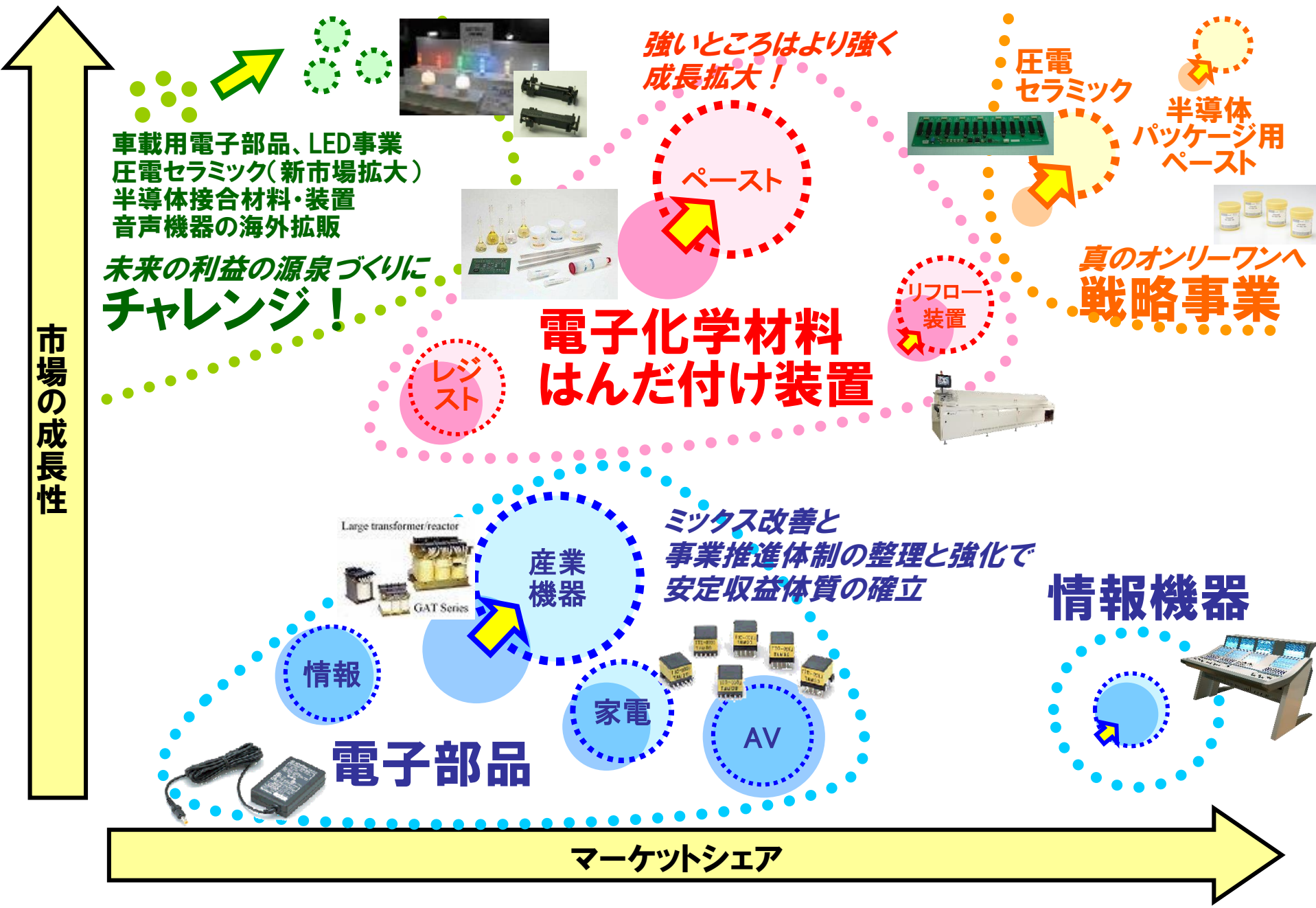
半導体パッケージ用ペースト

情報機器事業

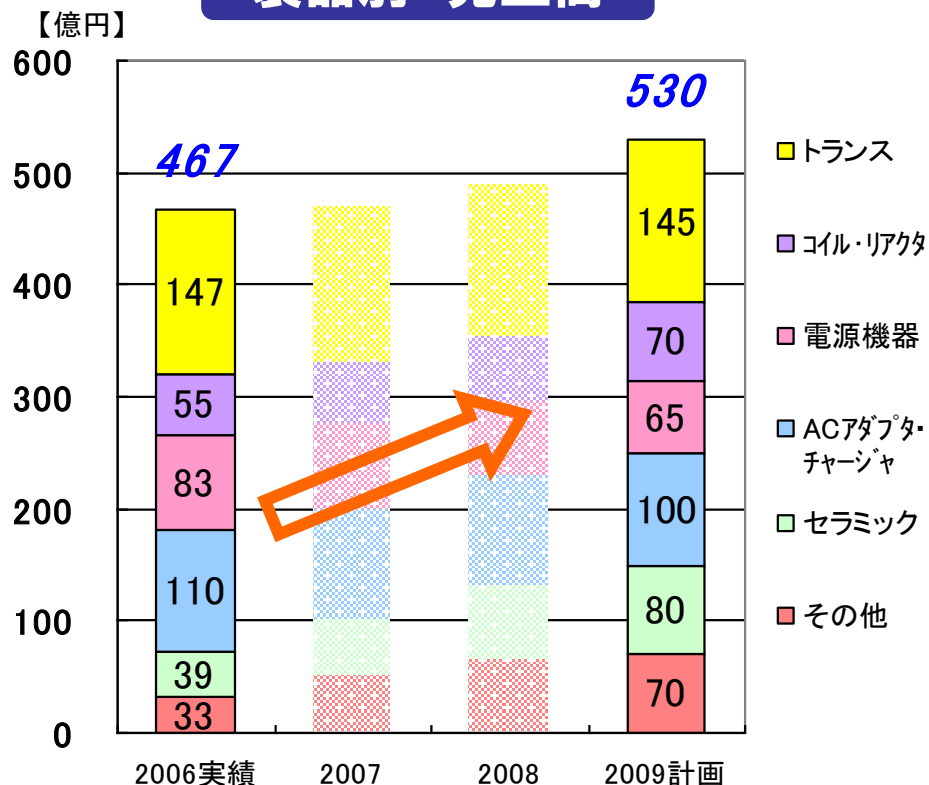


安定収益事業

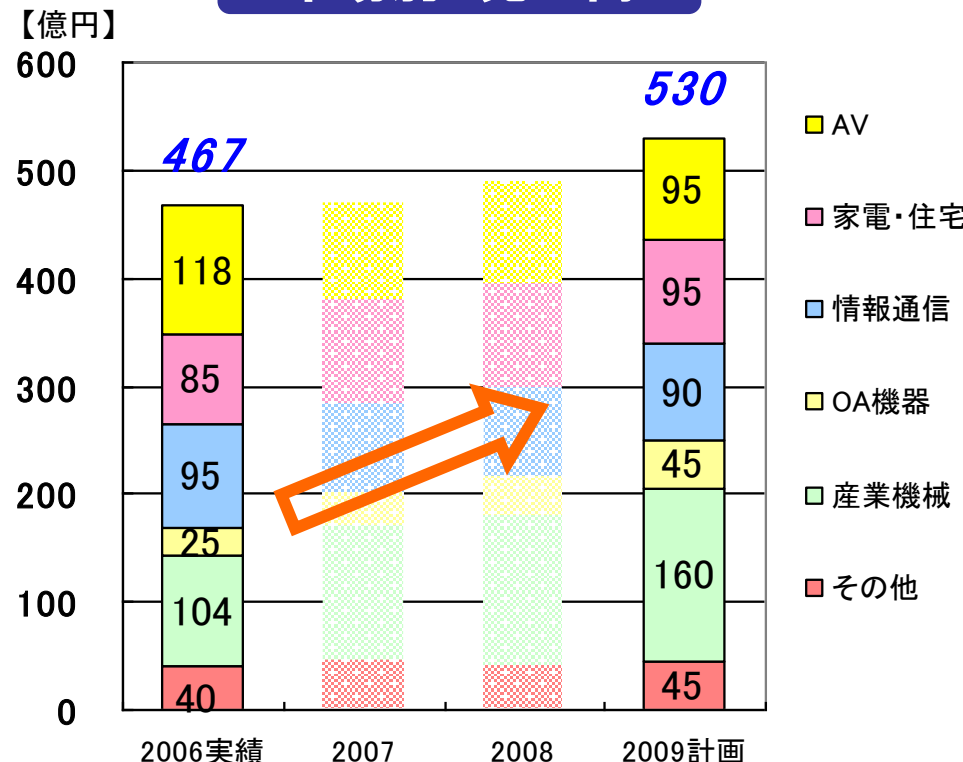
事業ポートフォリオ



製品別 売上高



市場別 売上高



指針

安定収益体制の確立

- ・収益重視のミックス改善 産業機器市場にリソースを集中
- ・徹底した利益意識の浸透と、利益を創出する仕組み作り

戦略事業

圧電セラミック事業 売上倍増

- ・トランスは圧電の時代へ 今中期で変化を形に！

チャレンジ

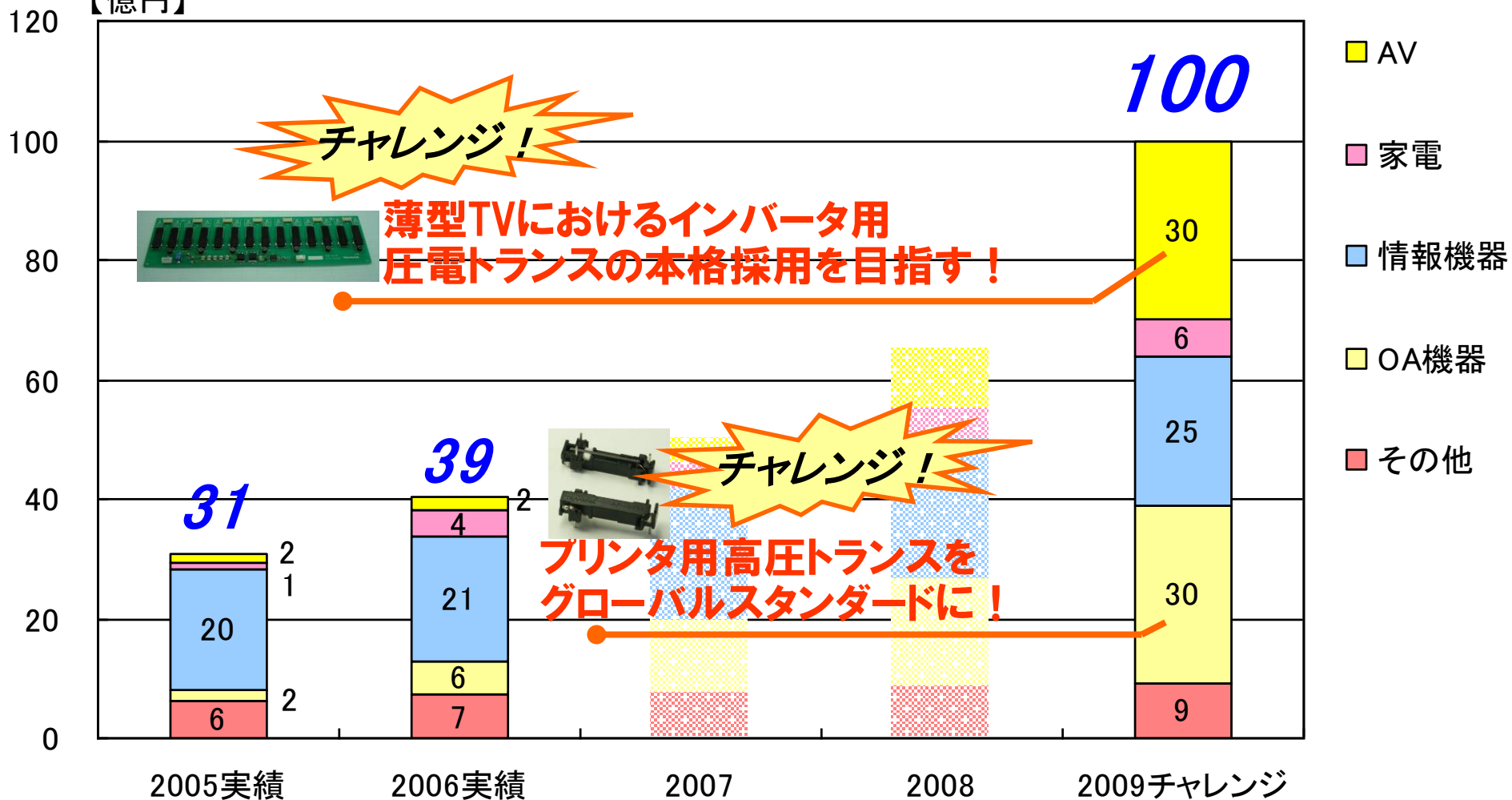
車載用電子部品、LED事業、圧電セラミック(薄型TV・プリンタ等 新しい市場への拡大展開)

- ・未来の利益の源泉作りにチャレンジ

チャレンジ項目を含む 戦略事業売上計画

◆ 圧電セラミックスでトランスの歴史を変える！

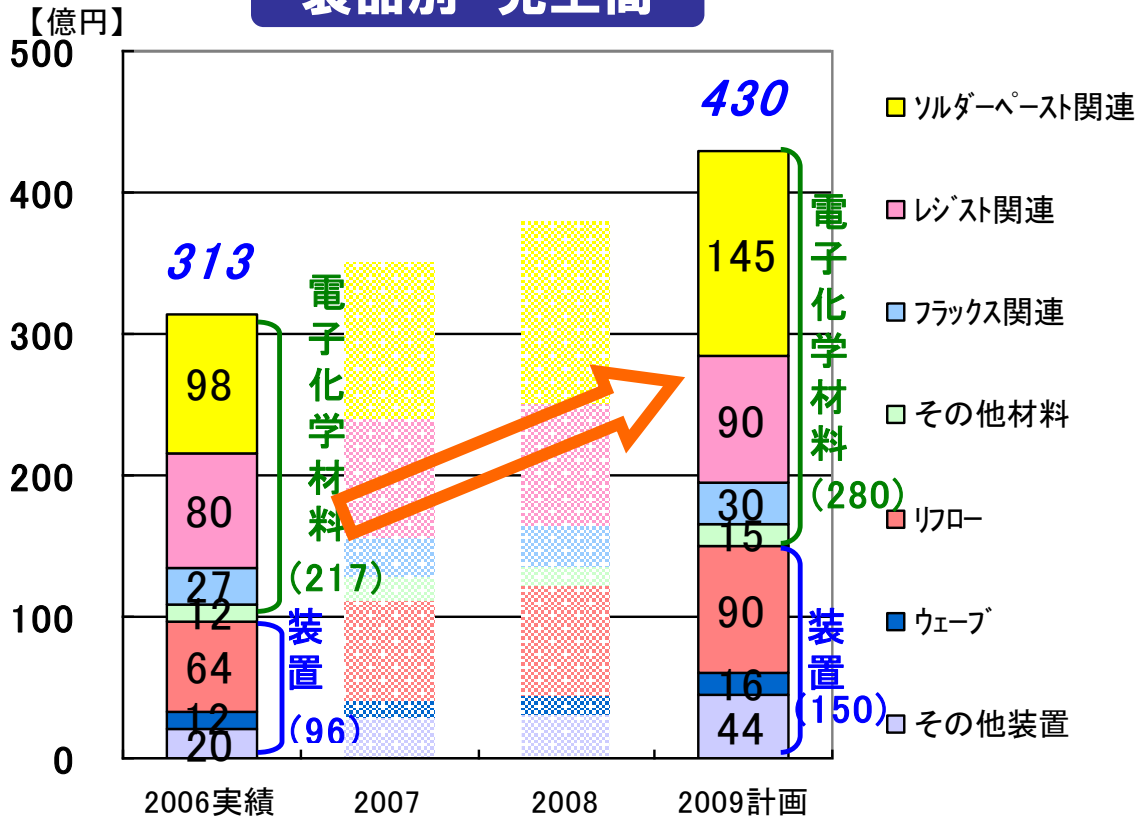
【億円】



注) チャレンジ項目の数字は、グループ計数目標に含みません



製品別 売上高



指針

強い部分はより強く 成長拡大

- ・鉛フリーの決着はこれから！ソルダーペーストは徹底した売上拡大・シェアアップ
- ・M&Aで力をつけたリフロー装置事業は、海外市場の拡販で事業拡大

戦略事業

半導体パッケージ用ソルダーペースト

- ・新たな展開が続く半導体パッケージ市場で、当社のオンリーワン技術を発揮！

チャレンジ

パッケージ用レジスト、層間絶縁材、半導体バンプ形成装置

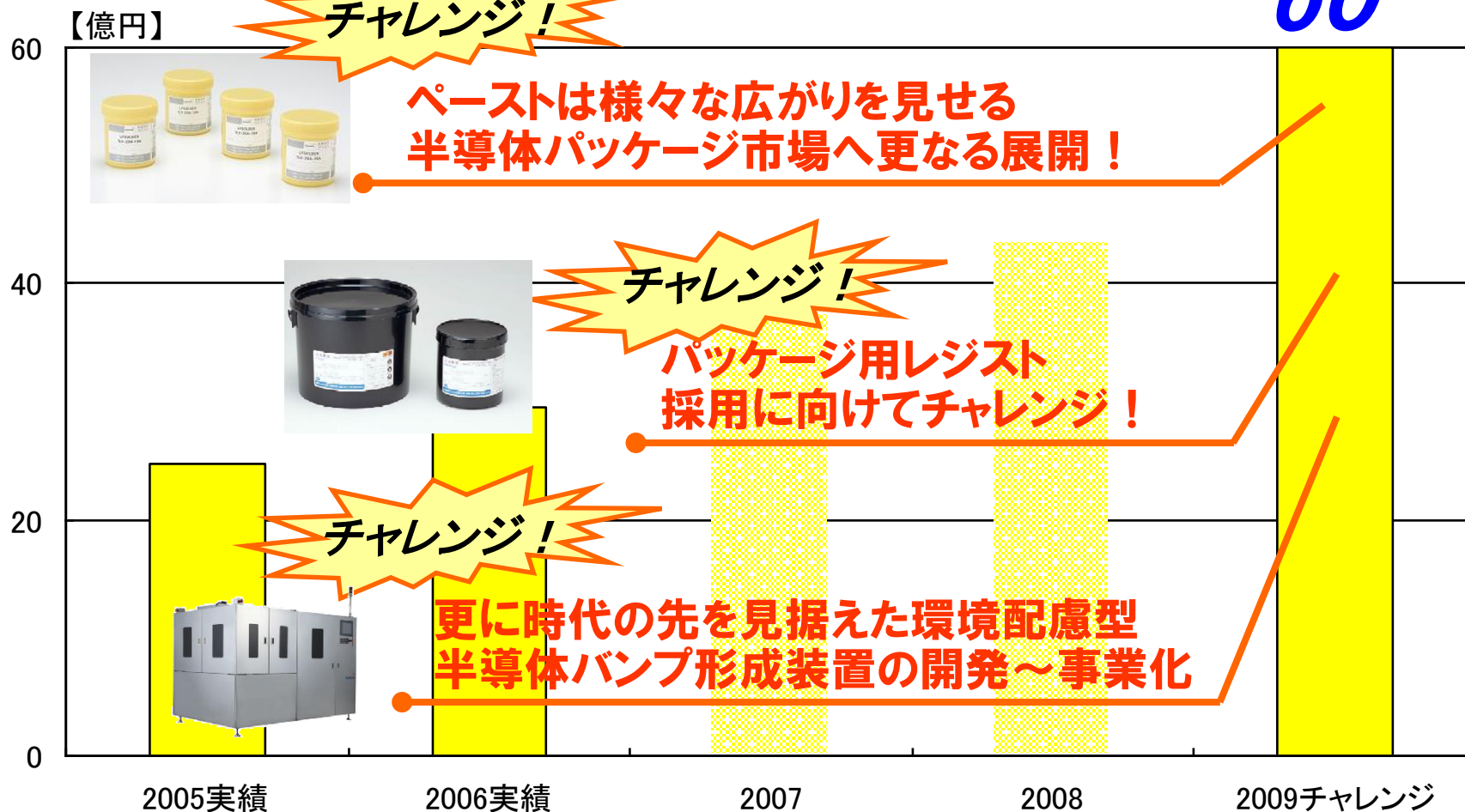
- ・チャレンジングな内容にも積極的に取り組んで、もう一步上を目指します

半導体接合
材料・装置

チャレンジ項目を含む 戦略事業売上計画

◆ より高度なニーズが高まる半導体市場で更なる展開を目指す！

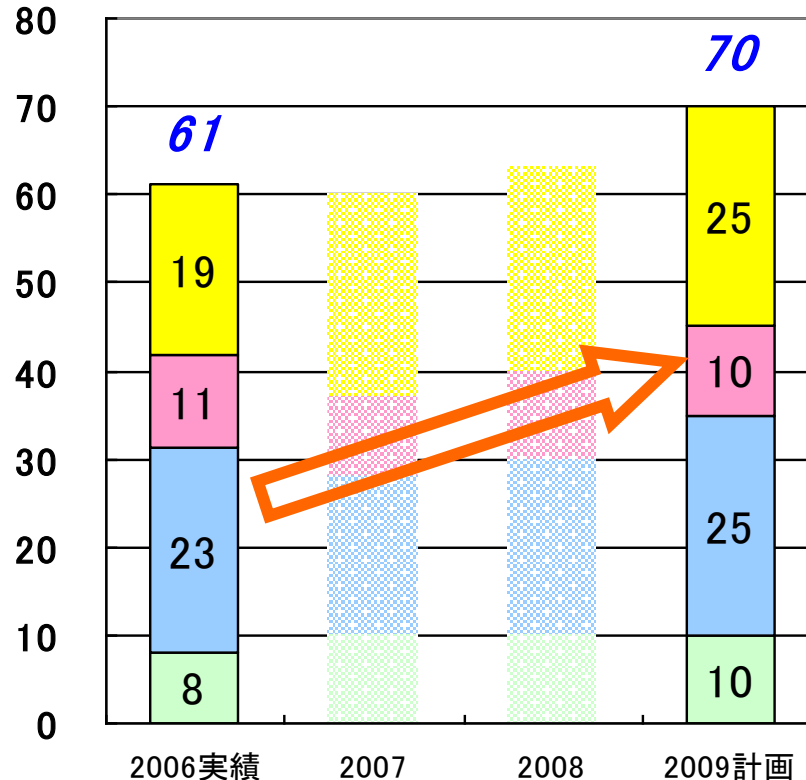
60



注) チャレンジ項目の数字は、グループ計数目標に含みません

製品別 売上高

【億円】



■ サウンド



■ ネットワーク

■ アメニティ

■ ワイヤレス



指針

安定収益体質の確立

- ・確固たるシェアを確保している既存事業で安定収益体質を確立
- ・同時に、戦略製品の創出による事業拡大の芽も育てていきます

チャレンジ

音声機器の海外拡販

- ・北京オリンピックを前に需要が高まる中国市場をはじめ、アジア・ASEAN地区をターゲットに、プロ用音声機器の海外展開にチャレンジ

設備投資計画

戦略事業への集中投資

- 圧電セラミック専門工場設立・ライン増設
- 車載用電子部品量産に向けた
生産自動化ラインの構築

電子部品の事業体制整備

- 第二次ERPシステム(MAPS)導入
プロジェクト: 欧米エリア等拡張へ

全社開発戦略



—— 長期ビジョンに基づいた、明日の飯の種まき～収穫 ——



オンリーワン商品創造のための3つのレベル

「チャレンジ項目」

新規事業の種をまき、
芽を育てる

「戦略事業」

事業完遂のための
開発リソース集中

「オンリーワン」

の実現

環境配慮型商品の開発

第8次中期経営計画 **T's POWER!** では、「環境」をキーワードに
グループ共通の取り組みを進めます

環境スローガン

自然を見つめ環境を考えるタムラグループ

- 企業活動との関連づけ
 - 商品への反映(環境配慮型商品・グリーン調達対応)
 - 日常業務への反映
 - ビジネスチャンスとしての「環境対応」
- 企業の社会的責任としての「環境対応」
 - 環境問題を引き起さない
 - 省資源活動への積極取り組み

エネルギー(省エネ)

- ・電源
- ・LED関連商品
- ...

クリーン(非汚染)

- ・鉛フリー
- ・RoHS対応商品
- ・無鉛圧電デバイス
- ...

人と自然(共生)

- ・自然の息吹を感じさせる
素直な音の再現
- [オーディオ・音声関連商品]
- ...

3. 2008年3月期 通期業績予想と事業戦略

新中期経営計画(**T's POWER!**)初年度 収益性の向上を最優先に更なる増収・増益を目指す

損益見通し

【百万円】

	07/3	08/3 (計画)	対前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	84,172	88,000	3,828	4.5%
営業利益	4,224	4,800	576	13.6%
経常利益	3,896	4,300	404	10.4%
当期純利益	1,557	1,900	343	22.0%

ROA・ROE

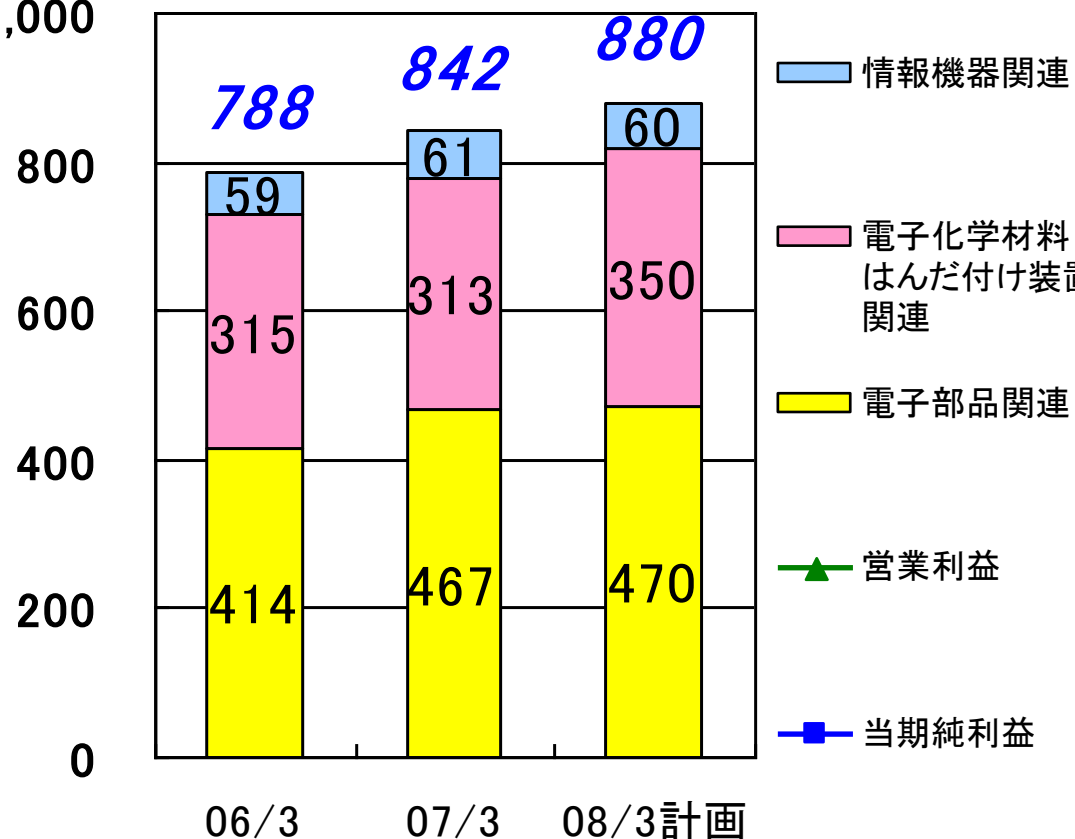
ROA	1.9%	2.2%
ROE	3.8%	4.4%

08/3 計画為替レート \$1 = 115円

攻めの電子化学材料・はんだ付装置事業が売上・利益を牽引

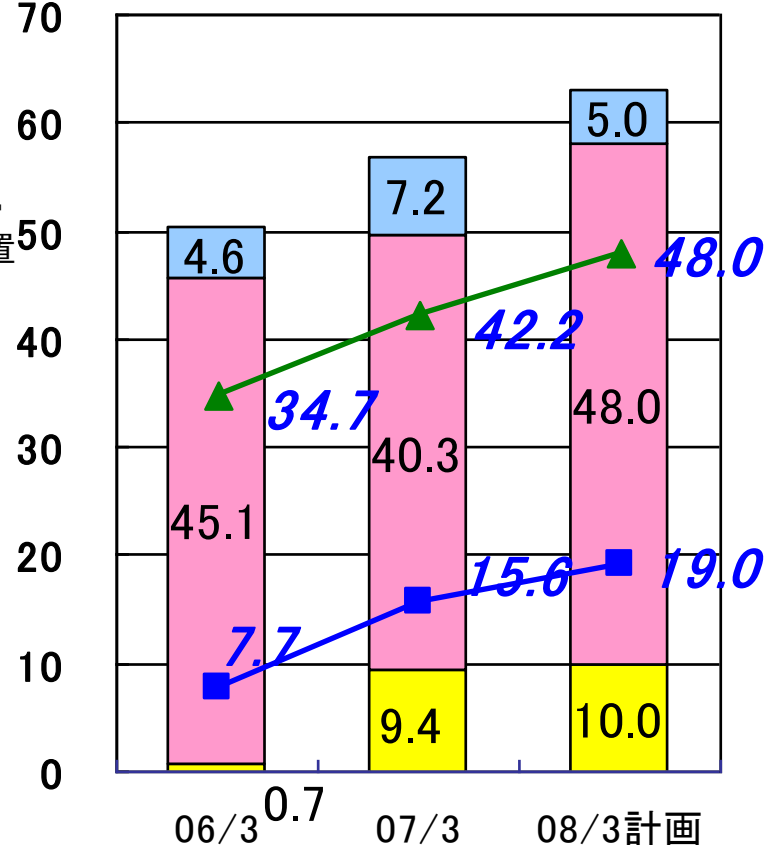
売上高

【億円】
1,000



営業利益

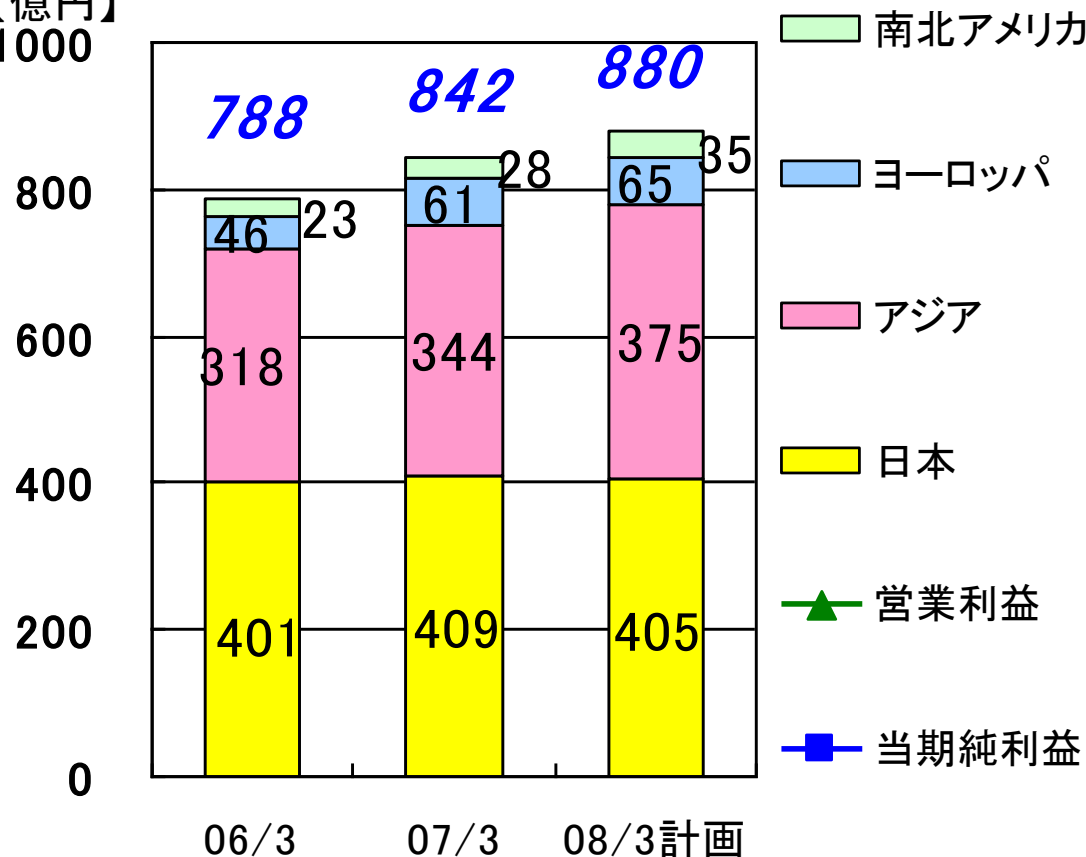
【億円】
70



更なるグローバル展開の推進、海外市場における収益性強化

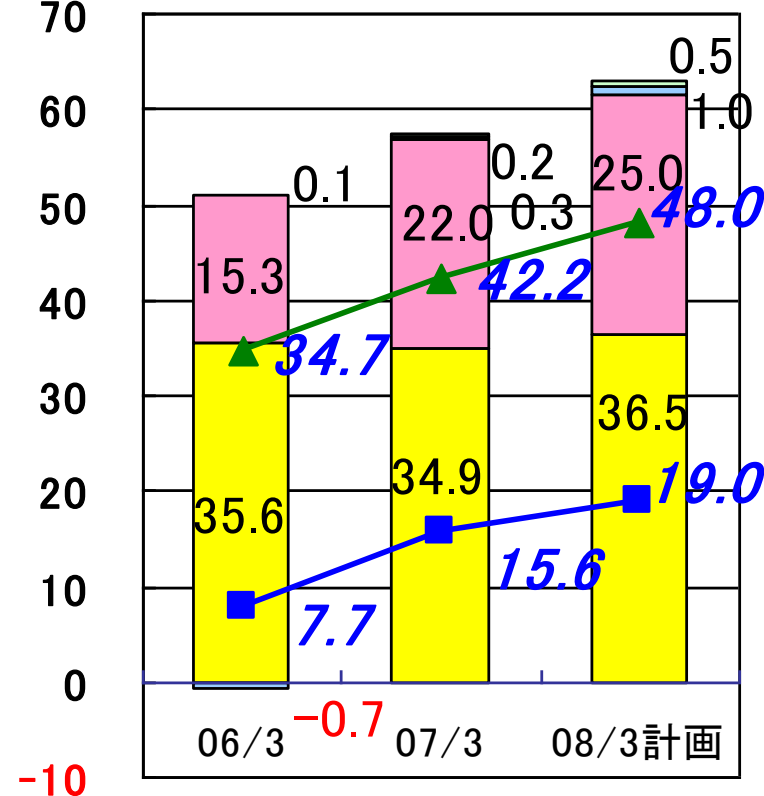
売上高

【億円】
1000



営業利益

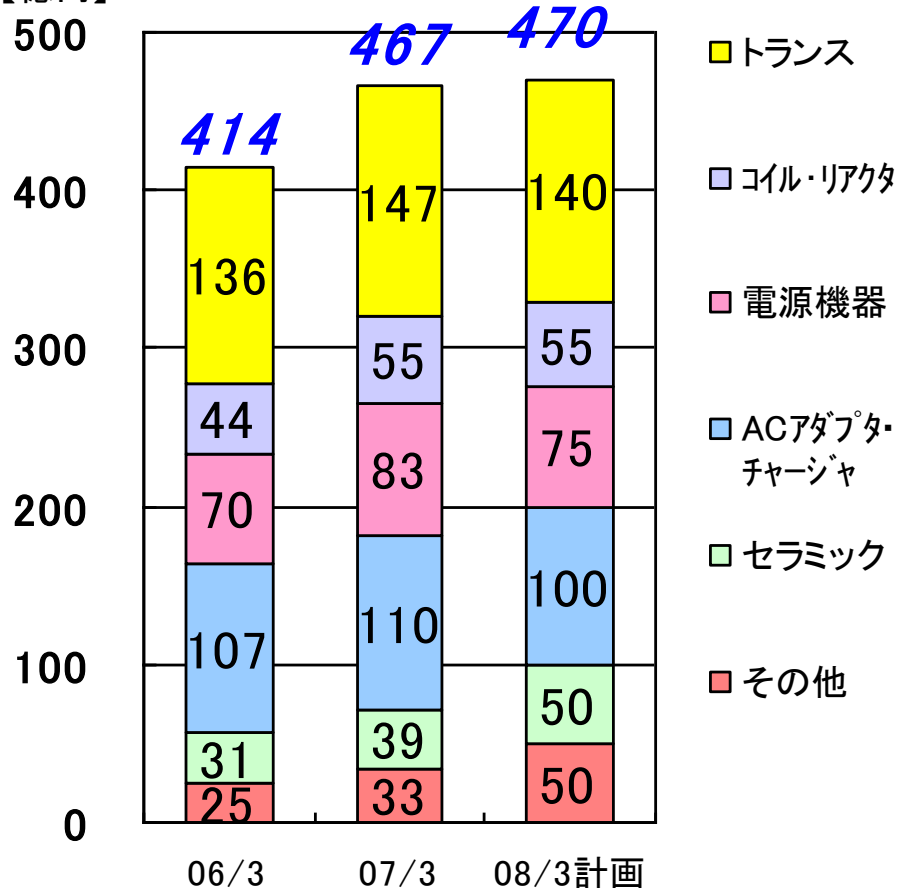
【億円】
70



- ERP活用・拡大による連結原価マネジメント強化と不採算アイテムの撲滅
- 戦略製品、戦略市場の強化・拡大による収益性の向上
- 商品の低価格化、原材料高騰など厳しい市場環境へのリスクマネジメント強化

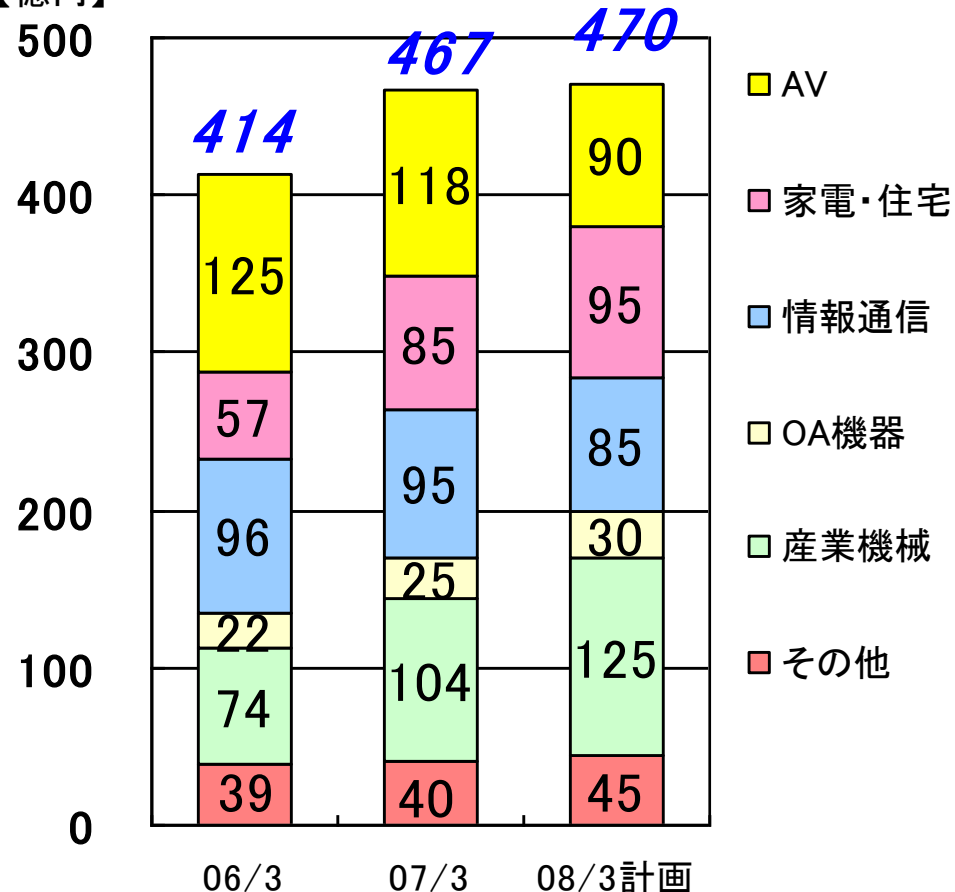
製品別 売上高

【億円】



市場別 売上高

【億円】



◆セラミック工場 本格始動

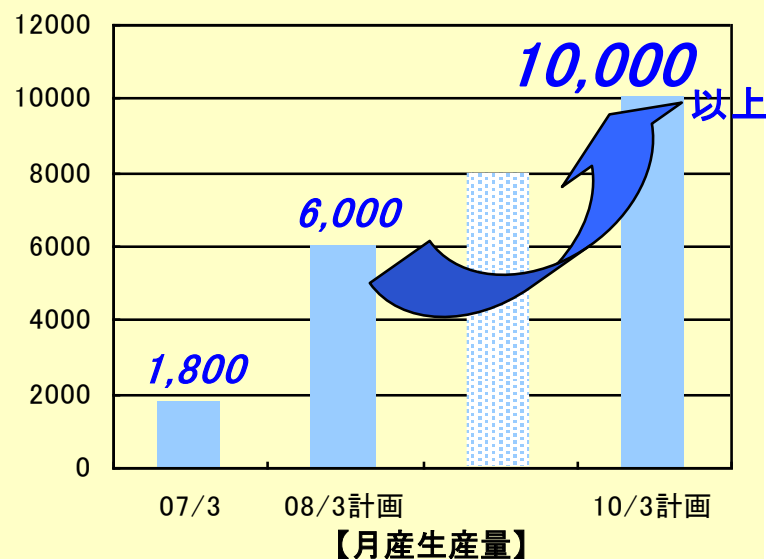
2007年4月新工場完成

2007年5月稼動開始

2007年度中に月産600万個体制確立へ

OA機器向け、AV機器向けなど
更なる拡販を進め、月産1000万個以上の生産を目指す

【千個/月】



NEWS

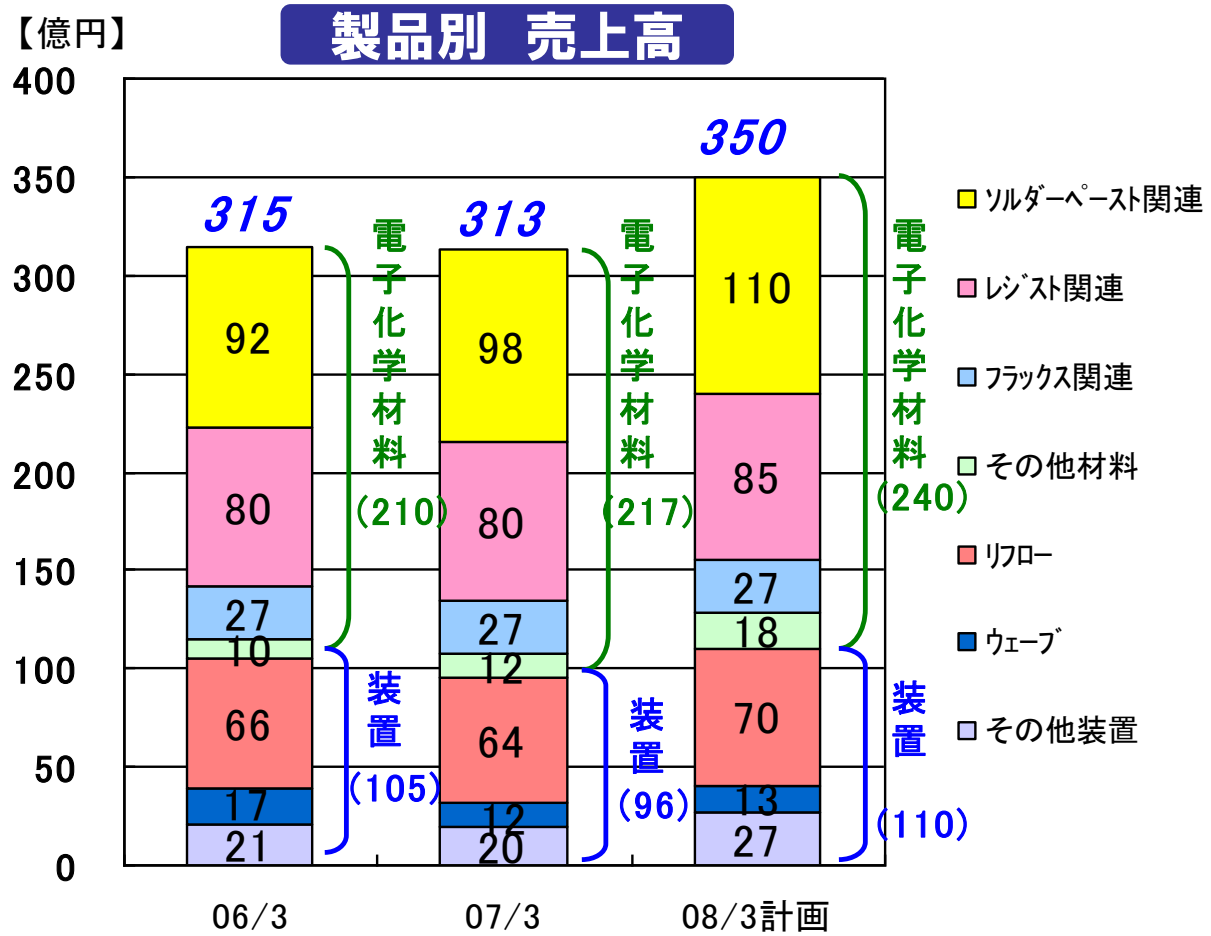
2007年6月

新工場見学会を予定



【埼玉事業所併設 セラミック工場】

- RoHS指令施行後における「鉛フリー材料」での更なる必勝に向け
新製品投入・営業力強化によるグローバル市場でのシェア獲得
- 材料～実装技術のトータル・ソリューションを生かした拡販強化
- はんだ付装置事業における競争力強化、グローバル展開の促進



◆車載事業に注力

①はんだ付け装置関連

- コンパクトタイプN2リフロー装置を市場投入
- ポイントディップタイプ・ウェーブ装置の拡販

②電子化学材料

- 車載用レジスト、ソルダーペーストを拡販
- 更なる市場拡大へ向け次世代製品を開発中



鉛フリー対応コンパクトN2リフロー
「TNX25-307EM」

◆ペースト市場の更なる伸長に向けて

①半導体用ペースト

- 拡大する半導体ペースト市場へ向け
新規製品の獲得・拡大を目指す

②鉛フリーペースト

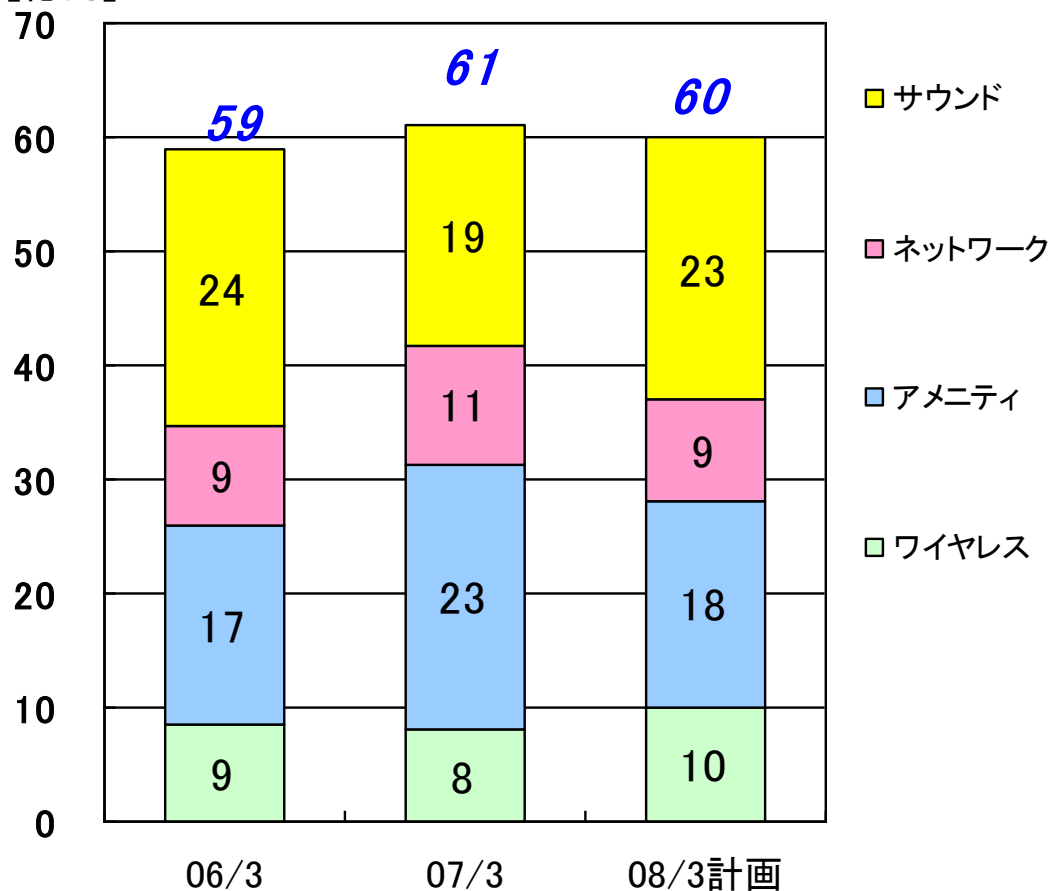
- 薄型テレビ市場獲得へ向け
新製品を投入予定



- 放送機器関連事業の国内地方局・海外への拡販強化
- 更なる収益安定化へ向けた構造改革を推進

市場別 売上高

【億円】



情報機器事業 トピックス

◆ラインナップ拡充により、
国内地方局、グローバル展開強化

- ・国内市場はもとより
海外市場も視野に入れ、
コストパフォーマンスに優れた
デジタル音声調整卓AMQ1100を
今夏販売開始予定
- ・先行受注を獲得するなど好調に推移

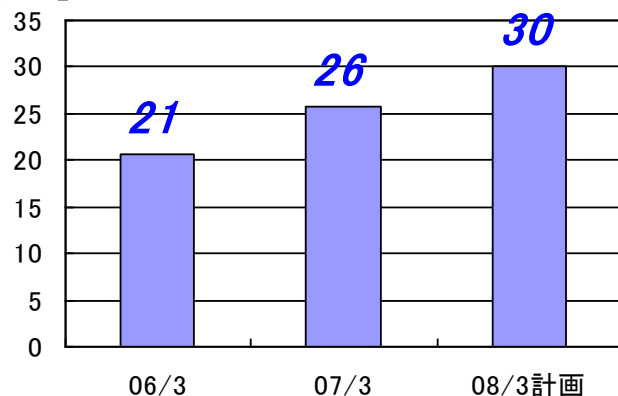


「デジタル音声調整卓:AMQ1100」

設備投資

圧電セラミック事業をはじめとした
戦略事業へ積極投資

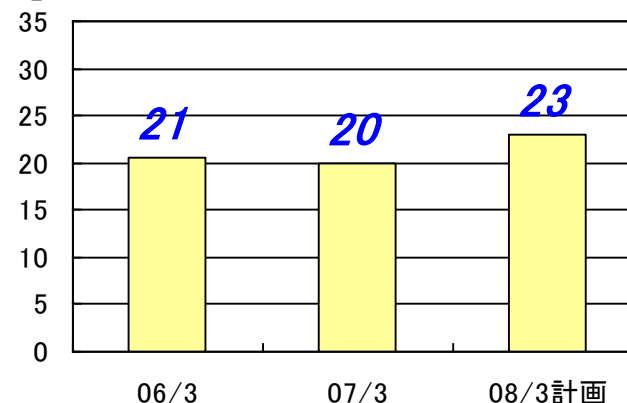
【億円】



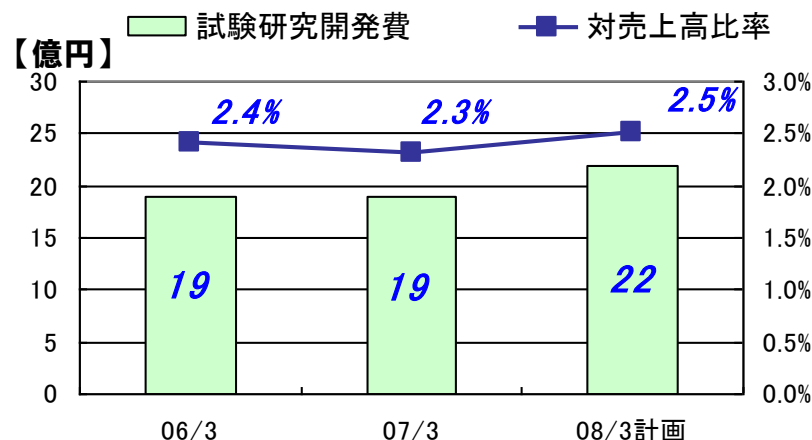
減価償却費

やや増加するも予定通りに推移

【億円】



研究開発関連費用



・競争力強化へ向けたコア技術開発を推進

- ・次世代デジタル音声機器の開発
- ・デジタルワイヤレス関連機器の開発
- ・磁性材料関連の研究開発
- ・セラミック事業の新市場向け材料・製品の研究開発
- ・自動車市場向け各種電子部品の開発
- ・鉛フリーをはじめとする各種の環境対応向け材料・装置の高性能製品の開発
- ・半導体市場向け実装材料・装置の研究開発

弊社からのお願い

業績等の計画につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績等は、市場の変化などにより計画と異なる結果になる可能性もあることをご承知おきください